

サタンにとらわれている呪法士、「気」運動、悪霊の声を聞いて作られた音楽が大ヒット曲(霊的な世界は实际的に強く働いていて、恐ろしい点もある)。なぜ信仰生活をし、福音でなければならないのか、その理由を知るべきである。科学的に、事実に霊的世界を知らなければならない。キリストの真理の御言葉を信じるべきである。

(1)ヨハ 3:8(罪のうちは歩む者は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。 神の子が現われたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです)

(2)マコ 10:45(しかし、あなたがたの間では、そうではありません。あなたがたの間で偉くなりたいと思う者は、みなに仕える者になりなさい)

(3)ヨハ 14:6(イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません)

今日の聖書の本文を通して、キリストの中にある 3 つの答えがあることが分かる。

1.時空間を超越する答え(信仰)	2.理念を超越する答え(信仰)	3.未来に災いを超越する答えー伝道,宣教	主日 1 部「神様が完了された福音」 (ヨハネ 19 : 30)
▲救いを持って祈る祈りは時空を超えて働かれる主の働きである。 1)三位一体の神様 (1)父なる神様 :今もみことばで働かれている (2)御子イエス:3 つの呪いを解決した救い。 (3)聖霊の神様:今も時空を超えて聖霊が働いておられる。 2)身分(天国の背景、御使い) ①神の子供 ②天国の背景を持って導く ③行く所に御使いが遣わされる 3)権威(暗闇に打ち勝つ権威) (1)暗闇の力が碎かれる。 (2)私達を通して時空を超えた主の働きを体験をする。 4)生死禍福を主権者 詩 139:1-9(主よ。あなたは私を探り、私を知っておられます。あなたこそ私のすわるのも、立つのも知っておられ、私の思いを遠くから読み取られます。あなたは私の歩みと私の伏すのを見守り私の道をことごとく知っておられます) 5)マタイ 8:5-13(百人隊長のしもべ) (1)百人体調はただ主に命じて下さいと願った。 (2)主は信仰を誉められ、その時にしもべは癒された。 6)レムナント 7 人の特徴:神様が共におられる力を信じた。	▲人間は理念の故に滅んでいく。理念を超える福音の力が必要である。 1)イスラエルの選民意識 (人間の理念のゆえに滅亡) 2)ユダヤ人は絶対に行かないツロ地方 (1)イエス様はツロの地方で福音を伝える働きをした。 (2)メッセージが語られ闇が碎かれる 3)霊的知識は全くないユダヤ人 (1)ユダヤ人は霊的な部分は無知 (2)理念がキリストより大きい状態 (3)霊的無知ーマタ 12:24(これを聞いたパリサイ人は言った。「この人は、ただ悪霊どものかしらベルゼブルの力で、悪霊どもを追い出しているだけだ) →霊的事実ー マタ 12:28(しかし、わたしが神の御霊によって悪霊どもを追い出しているのなら、もう神の国はあなたがたのところに来ているのです)→この霊的な事実を理解すべき (4)福音を信じなければいけない。 (5)福音の力は時空を超える力である。 4)マル 7:24ー30(そこでイエスは言われた。「そうまで言うのですか。それなら家にお帰りなさい。悪霊はあなたの娘から出て行きました。」 女が家に帰ってみると、その子は床の上に伏せており、悪霊はもう出ていた) ・イエス様が娘のところに行ってもないのに娘が癒された。	▲契約を握った弟子を立て、未来の災いを超越をして、未来の災いを食い止めるべきである。 1)イスラエルの滅亡→伝道宣教をして弟子を立てる (1)弟子をたてる事が未来の災いを超越する事となる。 2)奴隷、捕虜属国になる時に契約を示された。 ・契約の信仰によって解放された。 3)ユダヤ人が 1900 年間さまよう。 (1)契約を持つ少数により世界福音化が成就される。 (2)伝道と宣教を握らなければいけない。 (3)伝道と宣教を分かなければ、苦勞をする。 ▲<u>結論ーサミットへ向かうための切実な祈り</u> <u>(切実な祈り＝霊的な事実を知った信仰の祈り)</u> (1)スロ・フェニキヤの女性ーマル 7:24ー30 ①イエス様はスロ・フェニキヤの女性に侮辱的な言葉を言った(「子どもたちのパンをとりあげ子犬にやることはよくないこと」と言った) ②しかしスロ・フェニキヤの女性は「子犬でも子どもたちのパンくずを頂きます」と信仰を持って言う →イエス様に向けて切なる願いをした ③イエスは女の信仰を誉め娘を癒した ーマタ 15:28(「ああ、あなたの信仰はりっぱです。その願いどおりになるように。」すると、彼女の娘はその時から直った) <u>*現場の人々は霊的な問題に陥っているので、 霊的な事実を知って切実に祈るべきである。</u> <u>(2)世界、家門、暗闇に陥っているものを生かす祈り</u> <u>(問題を置いて切に祈る)</u> (3)レムナント 7 人のように、答えが先にやってくる。 (創 37:1-11,出 3:1-12, I サムエル 3:1-21,詩 78:70-72, I 列王 18:1-4, I 列王 18:20-40, II 列王 6:8-23) (4)237 の国を癒す(全世界・精神病や不治の病) (5)真のサミット訓練をする神殿をたてる。	▲序論 (1)ヨハ 8 : 4 4 (2)ローマ 3 : 2 3 (3)ローマ 6 : 2 3 ▲本論 1. 父なる神様、約束 (聖書) 1) 創世記 3 : 1 5 2) 出 3 : 1 8 3) イザヤ 9 : 6ー7 4) 新しい契約ーエレ 3 1 : 3 1ー3 3 5) 神様の霊ーエゼ 1 1 : 1 9ー2 0 2. 御子、神、イエス・キリスト (完了) 1) マタ 1 6 : 1 6 2) ヨハ 1 9 : 3 0 3) ヘブ 8 : 1 2 4) ヘブル 1 0 : 1 2ー1 4 3. 聖霊ー成就 1) ヨハ 1 4 : 1 6 2) 神の国の背景ーピリピ 3 : 2 0 6) 天使ーヘブル 1 : 1 4 7) ルカ 1 0 : 1 9 8) マタ 2 8 : 1 8ー2 0 ・ I ペテ 2 : 9 ・ ルカ 1 8 : 7

区域地教会(2019 年 12 月 1 日～2019 年 12 月 7 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「スロ・フェニキアの女の信仰」マルコ 7:24 - 30

【讚美】 415 主イエスなしには

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・元旦メッセージ(第 1、2、3 RUTC 実現「古い枠を壊すべき」(Ⅱコリ 5:17)・「新しい枠を整えるべき」(使 9:15)・「霊的に戦う教会(兵士・軍隊)」(エペ 6:10-20)
 - ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
 - ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
- ②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄

福音宣教教会 祈り題	(1)日本 1%福音化 (使 18 : 9-10 ・ローマ 16 : 20) (2)第 2 の宗教改革 (マタ 16 : 16、Ⅰ ペテ 2 : 9) (3)日本 8,000 教会 (使 17 : 1-3) (4)200 地教会 (創 41 : 36-38) (5)1,000 大学 (福音の人材、福音エリート/使 19 : 9-10) (6)伝道(重職者)運動 (3 弟子/ローマ 16 章) (7)レムナント運動 (イザ 6 : 13 / 3 サミット) (8)癒しの運動 (使徒 19 : 8-20) (9)神学生と教役者—Ⅱ列 6 : 8—23 (10)世界宣教 (マタ 24 : 14、使 1 : 8) (11)産業人 (12)主任牧師
契約の祈り (主日礼拝)	
お知らせ	1. 11/26(火)–12/6(金) 主任牧師インド宣教(8 名同行) 2. 12/8(主日) 福音宣教教会創立記念感謝礼拝 3. 12/11(水) 磐田教会入堂礼拝 4. 12/12(木)–14(土) 重職者大会 5. 12/22(主日) 聖誕感謝礼拝 6. 12/25(水)–27(金) 青少年修練会(申込 12/9 まで)
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	